

ゲリラ豪雨を制圧せよ

東京の地下30メートル、
直径6メートル、全長4.2キロメートル。

巨大下水道管がゲリラ豪雨を迎え撃つ。

大雨の際に一時的に雨水を溜め込み、
地上にあふれるのを防ぐ施設、

「江東幹線」現在建設中。

長年培った信頼性の高い技術で街を浸水から守りたい。

たとえ目には触れなくても、安心して安全な暮らしを創ることが
私たち大豊建設の使命です。

大豊建設は令和元年、創立70周年を迎えました。